

2026年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

場会社名 ベイシス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4068 URL <https://www.basis-corp.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉村 公孝
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 今井 未来也 TEL 03(6435)9907
 配当支払開始予定日 -
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第3四半期の連結業績 (2025年7月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第3四半期	6,304	5.4	210	19.9	207	24.9	124	21.2
2025年6月期第3四半期	5,983	27.4	175	-	166	-	102	-

(注) 包括利益 2026年6月期第3四半期 124百万円 (21.2%) 2025年6月期第3四半期 102百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期第3四半期	67.18	67.18
2025年6月期第3四半期	55.81	55.42

(注) 2025年6月期第3四半期の営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年同四半期増減率について、1,000%を超えるため「-」と記載しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期第3四半期	3,846	2,148	55.4
2025年6月期	3,717	2,046	55.1

(参考) 自己資本 2026年6月期第3四半期 2,130百万円 2025年6月期 2,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2026年6月期	-	0.00	-		
2026年6月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年6月期の連結業績予想 (2025年7月1日～2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,684	8.8	234	31.8	228	36.4	128	32.9	69.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 -社 (社名) -、除外 -社 (社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年6月期3Q	1,889,679株	2025年6月期	1,882,319株
② 期末自己株式数	2026年6月期3Q	49,182株	2025年6月期	24,282株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年6月期3Q	1,856,525株	2025年6月期3Q	1,843,420株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2025年7月1日から2026年3月31日）におけるわが国の経済は、雇用や所得環境の改善などにより緩やかな回復基調が続いているものの、米国の通商政策の動向および中東情勢の緊迫化に起因する景気の下振れリスクに加え、継続的な物価上昇による個人消費の減速懸念などもあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループの業績概況は以下のとおりであります。

モバイルエンジニアリングサービスにおいては、通信キャリア各社における設備投資の抑制が続いており、引き続き厳しい事業環境となりました。一方で、IoTエンジニアリングサービスにおいては、主力のスマートメーターの設置・交換などの案件に加えて、ネットワークカメラやセンサー等のIoT機器、テナントメーターや太陽光発電設備関連の設置案件が順調に拡大し、当社グループの事業成長を力強く牽引しました。これは、当社が自社開発している現場作業DXクラウド「BLAS（プラス）」の活用による現場作業の効率化および日本全国をカバーする幅広いサービスデリバリー体制が奏功したことによるものです。

ITエンジニアリングサービスにおいても、ITインフラ関連の引き合いが増えており、特にコンビニエンスストアや金融店舗向けのネットワーク回線の切り替え案件等を中心に、堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高6,304百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益210百万円（前年同期比19.9%増）、経常利益207百万円（前年同期比24.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益124百万円（前年同期比21.2%増）となりました。

なお、当社グループはインフラテック事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しておりますが、サービス別の売上内訳といたしましては、モバイルエンジニアリングサービス2,490百万円（前年同期比5.5%減）、IoTエンジニアリングサービス2,720百万円（前年同期比13.2%増）及びその他1,092百万円（前年同期比15.2%増）となっております。

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、3,124百万円で前連結会計年度末に比べ111百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の増加13百万円および仕掛品の増加95百万円によるものであります。固定資産は、721百万円で前事業年度末に比べて17百万円増加いたしました。これは主に投資有価証券の取得30百万円およびソフトウェア仮勘定の増加14百万円が、固定資産の償却額といったマイナス要因を上回ったことによるものであります。この結果資産合計は、3,846百万円となり、前事業年度末に比べ129百万円増加いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債合計は、1,479百万円で前連結会計年度末に比べ64百万円の増加となりました。これは主に短期借入金の増加100百万円によるものであります。固定負債は、218百万円となり、前事業年度末に比べ37百万円の減少となりました。これは主に長期借入金の返済33百万円によるものであります。この結果負債合計は、1,698百万円となり、前事業年度末に比べ27百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、2,148百万円で前連結会計年度末に比べ101百万円の増加となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金の増加124百万円が自己株式の取得による減少44百万円を上回ったことによるものであります。この結果、自己資本比率は55.4%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期の業績予想につきましては、2025年8月13日付の決算短信において発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	917,631	931,477
売掛金	1,756,377	1,743,563
仕掛品	281,756	376,944
前払費用	56,716	70,020
その他	1,254	2,969
流動資産合計	3,013,736	3,124,975
固定資産		
有形固定資産		
建物	124,354	124,354
減価償却累計額	△24,301	△30,327
建物（純額）	100,053	94,026
工具、器具及び備品	44,435	45,848
減価償却累計額	△25,308	△29,710
工具、器具及び備品（純額）	19,127	16,137
有形固定資産合計	119,180	110,164
無形固定資産		
のれん	80,806	71,361
顧客関連資産	166,752	156,813
ソフトウェア	84,415	76,674
ソフトウェア仮勘定	15,372	30,313
無形固定資産合計	347,347	335,164
投資その他の資産		
繰延税金資産	50,339	50,339
その他	186,896	225,901
投資その他の資産合計	237,235	276,240
固定資産合計	703,763	721,569
資産合計	3,717,500	3,846,544

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	351,507	426,797
短期借入金	300,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	45,000	45,000
未払金	137,115	102,637
未払費用	257,770	247,977
未払法人税等	80,112	54,193
賞与引当金	133,267	83,441
預り金	29,565	52,965
株主優待引当金	6,300	6,888
その他	74,693	60,070
流動負債合計	1,415,332	1,479,972
固定負債		
長期借入金	198,750	165,000
退職給付に係る負債	12,096	11,619
繰延税金負債	44,729	41,686
固定負債合計	255,575	218,305
負債合計	1,670,908	1,698,277
純資産の部		
株主資本		
資本金	337,718	339,909
資本剰余金	288,518	290,709
利益剰余金	1,450,641	1,575,369
自己株式	△30,286	△75,143
株主資本合計	2,046,592	2,130,844
新株予約権	—	17,421
純資産合計	2,046,592	2,148,266
負債純資産合計	3,717,500	3,846,544

（2）四半期連結損益及び包括利益計算書

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自2024年7月1日 至2025年3月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自2025年7月1日 至2026年3月31日）
売上高	5,983,820	6,304,179
売上原価	4,590,327	4,809,994
売上総利益	1,393,492	1,494,184
販売費及び一般管理費	1,217,560	1,283,224
営業利益	175,932	210,959
営業外収益		
受取利息	451	1,594
受取保険金	74	34
消費税差額	—	372
その他	110	444
営業外収益合計	635	2,445
営業外費用		
支払利息	5,349	5,308
株式交付費	30	90
保険解約損	4,688	—
その他	—	82
営業外費用合計	10,068	5,480
経常利益	166,499	207,925
税金等調整前四半期純利益	166,499	207,925
法人税等	63,813	83,198
法人税等還付税額	△188	—
四半期純利益	102,874	124,727
（内訳）		
親会社株主に帰属する四半期純利益	102,874	124,727
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
その他の包括利益	—	—
四半期包括利益	102,874	124,727
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	102,874	124,727
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式24,900株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が44,857千円増加したことにより、当中間連結会計期間末において自己株式が75,143千円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年7月1日 至 2025年3月31日）

当社グループはインフラテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2025年7月1日 至 2026年3月31日）

当社グループはインフラテック事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2025年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	47,241千円	43,318千円
のれん償却額	9,444千円	9,444千円